



○平成29年11月17日、石巻市立開北小学校で開催された第47回宮城県小学校社会科教育研究大会石巻大会※において小学4年生を対象に「地域の発展に尽くした先人の具体的事例」として北上川の河川改修工事を通して石巻発展の礎を築いた「川村孫兵衛」を取り上げた研究授業が開催されました。

これにより、石巻市を中心に県内の多くの小中学校の先生方へ川村孫兵衛重吉翁の偉業を知っていただく良い機会となりました。
(※宮城県内の小中学校社会科の教諭が参加するもの。128名が参加、本授業は約40名が参加)

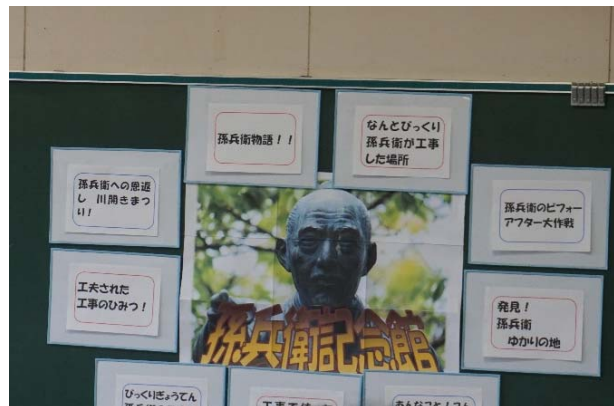
○授業内容は、北上川を改修した先人の働きに関心を持ち、その働きや苦心によって地域の人々の生活が向上したことを理解し、先人の努力によって発展してきた地域に対する誇りや愛情をもち、地域のよりよい発展について考えることを目標とした内容でした。

○北上川下流河川事務所では、以前より交流のある開北小学校で行われる研究授業が河川改修の先人である川村孫兵衛に関する授業であったため、当事務所で作成した資料を提供するなど支援を実施し非常に感謝されました。

○今後、作成した展示パネルによる「孫兵衛記念館」が、ゲストティーチャーや他学級へ紹介される予定です。



▲研究授業風景



▲作成中の川村孫兵衛記念館



▲ゲストティーチャーからのお話

北上川下流河川事務所が 提供した資料

1. 川村孫兵衛重吉翁の偉業
2. ゆかりの地巡り印章帳
3. 北上川下流河川事務所業務概要
4. マング水防団の神様

